

フォナック新製品のお知らせ

< フォナック ソラナ/フォナック カッシーア/フォナック クロス >

フォナック・ジャパン株式会社(本社 東京都、代表取締役 遠藤寛明)はこのたび、新チップ“スパイス”載の補聴器「フォナック ソラナ」、「フォナック カッシーア」、一側性難聴者向けの CROS 補聴器システム「フォナック クロス」を6月10日(金)より発売いたします。

新しいチップ”スパイス”はパワフルな信号処理技術と設計技術を駆使して開発されたものであり、従来のコアチップと比べ2倍の処理能力とメモリー容量を兼ね備えています。「フォナック ソラナ」はスパイス シリーズのミドルクラスの補聴器です。音のする方向に顔を向けずに、前後左右の聞き取りたい方向を選択することができる「ズームコントロール」、聴力タイプに応じて周波数ごとに音の大きさを調節し、より会話を聞き取りやすくする「フレックスボリューム」などが搭載され、機能と価格のバランスにこだわった製品です。「フォナック カッシーア」はスパイス シリーズのベーシッククラスの補聴器で、両耳の補聴器を片方の操作で調節できる「クイックシンク」、難聴者にとって聞き取りづらい高音域の音を聞こえる音域まで圧縮移動する「サウンドリカバー」などが搭載されており、スパイスのテクノロジーをよりリーズナブルにお求めいただくことができます。今年 2 月に発売されたハイエンドクラス「フォナック アンブラ」、CRT タイプの「オーディオ S シリーズ」に、今回の「フォナック ソラナ」や「フォナック カッシーア」が加わったことにより、スパイス シリーズは性能や機能、ライフスタイルやご予算などお客様の様々なご要望に合わせた製品がお選びいただけるようになりました。また「フォナック アンブラ」の耳あな型カナルタイプ(312)、フルシェルタイプ(13)に中等度から重度難聴者向けのスーパーパワータイプも加わります。そして一側性難聴者向けの CROS 補聴システム※「フォナック クロス」は聞こえない耳に装着するマイクロホン付き送信機で、耳かけ型と耳あな型の 2 種類ございます。ワイヤレス機能を持つスパイス補聴器と同時に使用し、補聴器間の音声ワイヤレス通信機能で音声信号を通信するため、従来の CROS 製品と比べてより高音質な音声を届けることができるのも大きなメリットです。

フォナック スパイス シリーズ、アクセサリがますます充実のラインナップとなることにより、フォナックはより多くの皆様に「聞こえの新しい喜び」をご提供いたします。

※ 聞こえない耳側の音を集め、良い方の耳で補聴するシステム。

フォナック ソラナ
フォナック カッシーア



フォナック クロス 耳かけ型
フォナック クロス 耳あな型



フォナック ソラナ、フォナック カッシーア

搭載機能について

- 【ズームコントロール】 補聴器間のオーディオ信号の通信機能を利用し、音のする方向に顔を向けずに、前後左右の聞き取りたい方向を選択することができます。
- 【ウルトラズーム】 正面方向からの騒音も抑えて、会話を聞き取りやすくします。側方・後方からの声にも反応し、マイクロホンの指向性を切り替えます。フォナック ソラナはアドバンス(12チャンネル)、フォナック カッシーアはスタンダード(1チャンネル)です。
- 【フレックスボリューム】 全周波数帯域が一律の増減で変わる従来の音量調節とは異なり、周波数ごとに音の大きさを調節し、会話を聞き取りやすくします(フォナック ソラナのみ)。
- 【サウンドフロー】 変化する音環境を瞬時に分析し、その場に合わせたプログラムを自動的にブレンドし、より自然な聞き取りを可能にします。フォナック ソラナはアドバンス(調整するプログラム数が3つ)、フォナック カッシーアはスタンダード(プログラム数が2つ)です。
- 【サウンドリカバー】 聞き取りづらい高音域の音を、聞き取りやすい音域にまで圧縮(ノンリニア周波数帯圧縮)します。

デジタルワイヤレスアクセサリ(有償オプション)との適合について

- 【フォナック パイロットワン】 補聴器のボリューム調節、プログラム切り替えができるシンプルで使いやすいリモコンです。
- 【マイパイロット】 補聴器のボリューム調節やプログラムの切り替えなどが可能なカラーディスプレイのリモコンです。
- 【フォナック マイコム】 携帯電話や音楽プレーヤーなどからのオーディオ信号を高品質のステレオ音で補聴器に伝送するワイヤレスインターフェースです。
- 【フォナック テレビ パッケージ】 フォナック マイコムとフォナック テレビ リンクのセット商品で、テレビの音をワイヤレスで補聴器へ届けます。
- 【FM システム】 学校や会社など騒がしい場所での聞き取りを改善する補聴援助システムです。話し手に送信機を装用し、聞き手の補聴器に受信機を接続して使用します。

価格と適合聴力範囲

フォナック アンブラ

タイプ	型名	適応聴力レベル	片耳価格(円)
耳あな型	312 (SP)	中等度～重度	450,000 円
	312 UZ (SP)	中等度～重度	450,000 円
	13 UZ (SP)	中等度～重度	450,000 円

フォナック ソラナ

タイプ	型名	適応聴力レベル	片耳価格(円)
耳あな型	10 プチ (M)	軽度～中等度	350,000 円
	10 プチ (P)	軽度～高度	350,000 円
	312 (M)	軽度～中等度	350,000 円
	312 (P)	軽度～高度	350,000 円
	312 (SP)	中等度～重度	350,000 円
	312 UZ (M)	軽度～中等度	350,000 円
	312 UZ (P)	軽度～高度	350,000 円
	312 UZ (SP)	中等度～重度	350,000 円
	13 UZ (M)	軽度～中等度	350,000 円
	13 UZ (P)	軽度～高度	350,000 円
	13 UZ (SP)	中等度～重度	350,000 円
耳かけ型	microM	軽度～中等度	300,000 円
	microP	軽度～高度	300,000 円
	SP	中等度～重度	300,000 円

フォナック カッシーア

タイプ	型名	適応聴力レベル	片耳価格(円)
耳あな型	10 プチ (M)	軽度～中等度	250,000 円
	10 プチ (P)	軽度～高度	250,000 円
	312 (M)	軽度～中等度	250,000 円
	312 (P)	軽度～高度	250,000 円
	312 (SP)	中等度～重度	250,000 円
	312 UZ (M)	軽度～中等度	250,000 円
	312 UZ (P)	軽度～高度	250,000 円
	312 UZ (SP)	中等度～重度	250,000 円
	13 UZ (M)	軽度～中等度	250,000 円
	13 UZ (P)	軽度～高度	250,000 円
	13 UZ (SP)	中等度～重度	250,000 円
耳かけ型	microM	軽度～中等度	200,000 円
	microP	軽度～高度	200,000 円
	SP	中等度～重度	200,000 円

アクセサリ

製品名	価格(税込)
フォナック クロス 耳かけ型	89,250 円
フォナック クロス 耳あな型	115,500 円

※ 補聴器は非課税です。

※ フォナック クロス 耳かけ型はオプションで耳かけ用 クロス チップも対応できます。



耳かけ用 クロス チップ

補聴器性能について

フォナック アンブラ

タイプ	型名	最大出力音圧レベル		最大音響 利得 (± 5 dB)	使用電池	電池寿命 (時間)
		1600Hz (± 5 dB SPL)	ピーク (dB SPL 以下)			
耳あな型	312 (SP)	122	133	61	PR41 (312)	90～130
	312 UZ (SP)	122	133	61	PR41 (312)	90～130
	13 UZ (SP)	122	133	61	PR48 (13)	140～220

フォナック ソラナ、フォナック カッシーア

タイプ	型名	最大出力音圧レベル		最大音響 利得 (± 5 dB)	使用電池	電池寿命 (時間)
		1600Hz (± 5 dB SPL)	ピーク (dB SPL 以下)			
耳あな型	10 プチ (M)	111	124	43	PR536 (10A)	55～75
	10 プチ (P)	118	128	52	PR536 (10A)	55～75
	312 (M)	111	124	42	PR41 (312)	90～130
	312 (P)	118	128	51	PR41 (312)	90～130
	312 (SP)	122	133	61	PR41 (312)	90～130
	312 UZ (M)	111	124	42	PR41 (312)	90～130
	312 UZ (P)	118	128	51	PR41 (312)	90～130
	312 UZ (SP)	122	133	61	PR41 (312)	90～130
	13 UZ (M)	111	124	42	PR48 (13)	140～220
	13 UZ (P)	118	128	51	PR48 (13)	140～220
	13 UZ (SP)	122	133	61	PR48 (13)	140～220
耳かけ型	microM	120	132	48	PR41 (312)	100～145
	microP	130	136	62	PR48 (13)	130～200
	SP	130	140	67	PR48 (13)	130～200

※ 本データは JIS C 5512:2000 の密閉形疑似耳により測定、表示しております。

※ フォナック microM はスリムチューブ α で、フォナック microP および SP はイヤフック HE 10 680 で測定しております。

以上